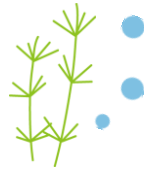


Book Fan Newsletter

発行：平成25年8月15日
編集：塩尻市立図書館
0263-53-3365
(Book Fan Newsletter 14号)

書店員が選んだ

今月のおすすめ



『うさぎのミミちゃん（動物ノンフィクション絵本）』

山下 同 / 文 野中 秀司 / 絵 村瀬 公胤 / 解説 郷土出版社

片丘小学校は代々、2年生がうさぎの世話をしています。病気になってしまった「ミミちゃん」の世話を献身的にして、命と向き合った実話をもとに制作されました。治療費の助けにと勇気を出して全校に声をかけて募金をしたり、親、先生、地域といった自分を取りまく人々の優しさに触れて子どもたちが成長していく過程も感動的な1冊です。

(神田堂 大塚さん)

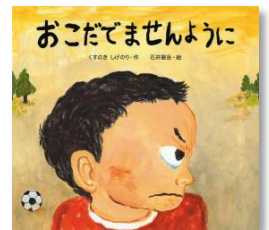


『おこだでませんように』

くすのき しげのり / 作 石井 聖岳 / 絵 小学館

精一杯妹の面倒を見たりクラスの仲間に入れてもらおうとしたりするけど、すれ違いから上手く行かず周囲の大人達に怒られてばかりの男の子。七夕の日、短冊に書いた願い事には思わず胸が締め付けられます。読み聞かせは勿論、大人が読んでほっとさせられる内容で、特に子育て中の方にはおすすめの一冊です。

(興文堂平田店 下里さん)



『鳩居堂の日本のしきたり豆知識』

鳩居堂 / 監修 マガジンハウス

創業三百五十年、お香や和風文具を扱う老舗鳩居堂が、日本ならではのしきたりや伝統文化と由来と楽しみ方を紹介しています。

全体を季節の祭事、祝い寿ぐ、親しむ・遊ぶ、弔いごと、人生の節目、贈答の心、手紙・たよりの七章に分け、干支、結納、書き初め、お線香、帯祝い、はなむけ、礼状の作法など八十九の項目で紹介しています。豊かな時の流れと人間関係をあたたかく紡いでくれます。

(中島書店 中島順子さん)



『エルトゥールル号の遭難 トルコと日本を結ぶ心の物語』

寮 美千子 / 文 磯 良一 / 絵 小学館

東北大震災でいち早く救援隊を派遣した国はトルコでした。

明治23年、天皇謁見の岐路紀伊半島沖でトルコ艦船が台風に見舞われ沈没。串本の村民は命を顧みず海へと向かいました。トルコの国民は「エルトゥールルの恩」として心に刻みました。その恩はイラン・イラク戦争のフセイン大統領による領空封鎖から邦人を救い、3・11へと繋がりました。日本人こそ忘れてはならない教訓です。

(中島書店 中島康吉さん)



『風立ちぬ』ほか

角川春樹事務所「280円文庫」シリーズ

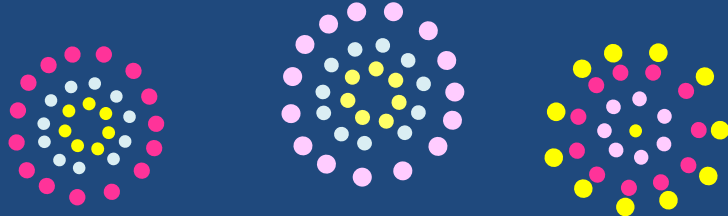
一度は読んでおきたい名作を、あなたの鞆に、ポケットに一。

お値段も手頃な280円文庫のシリーズは『走れメロス』『注文の多い料理店』『知恵子抄』など名作ばかりのラインナップ。映画で話題の堀辰夫著『風立ちぬ』も新刊で登場。

全巻揃えるもよし、思い出の一冊を探すもよし。読書感想文にもオススメです！

(丸文書店 金子さん)



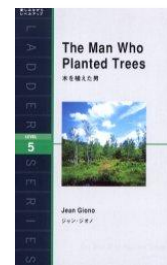


『木を植えた男（洋販ラダーシリーズ）』

ジャン・ジオノ / 著 アイビーシーパブリッシング

英語版「木を植えた男」です。Ladder Series は名作文学などをやさしい英語で書き改めたシリーズで、巻末には本文の単語訳も載っています。読み物以外にも「生き方上手」や「バカの壁」など様々なジャンルが入っており、多読・速読に最適です。

(外国語資料担当 太田)



『お洒落以前の身だしなみの常識』

加藤 智一 / 著 講談社

この本のテーマは、ビジネスマンとしての清潔感。「お洒落をする以前」に気をつけるポイントを学ぶことができます。ニオイ対策からヘアケアまで、身だしなみ初心者男性にも実践しやすく、女性が勉強になることも。“たかが外見、されど外見”。清潔感は、人間関係の潤滑油であり、自分自身を肯定するための原動力となり、周りも変えていく・・・この本はより良い人間関係を築くための1冊となっています。

(家政分野担当 小口)



『近代秀歌（岩波新書 新赤版）』

永田 和宏 / 著 岩波書店

日本人ならこれだけは知っておきたいという近代秀歌100首が解説されています。恋・愛、家族・友人、死などテーマ別に10章からなり、与謝野晶子や石川啄木、若山牧水などの代表的な短歌が多く紹介されています。

歌人がどんな状況におかれた時に詠んだ歌なのかが解説されており、歌の奥行きがぐんと深くなります。

(日本文学担当 田中)



『be ポンキッキーズの論語 子や孫と読みたい日常語訳』

be ポンキッキーズ / 著 産経新聞出版

論語を難しく感じている人にお勧めしたい、とてもあっさり読めてしまう驚きの本です。

「どこから読んでもいい」と前書きされているように、軽い気持ちで読めるところが魅力です。つらい人生を送った孔子の言葉は、現代を生きる私たちへの教えとして読むことができます。

(思想分野担当 矢彦沢)



『建築デザインの解剖図鑑 まちで目にするカタチを読み解く』

スタジオワーク / 著 エクスナレッジ

建築やまちなみに関するデザインをさまざまな角度から読み解きます。路地のかたち、民家の竹垣、たばこ屋のショーケースなど、普段何気なく見ている風景にひそむ「意味」が図解でわかりやすく解説され、まち歩きが楽しくなるガイドブックとなっています。

(技術分野担当 大澤)

